

仮想化技術概要講座

サーバやクライアント環境の仮想化に関する全般的な知識・技術を習得します。

- 【日時】 平成22年8月30日(月)～31日(火) 10:00～17:00
【場所】 テクノプラザ愛媛OA研修室(松山市久米窪田町337-1)
【対象】 仮想化技術についてこれから学習をはじめようとしている方、
またシステム開発/サーバー管理の現場で仮想化技術の導入を検討さ
れている方
【前提知識】 基本的なOSとハードウェアの関係を理解していること
【定員】 15名(定員になり次第締切ります)
【受講料】 29,000円予定(テキスト代込)
【カリキュラム】

| | 午前 | 午後 |
|----|--|--|
| 1日 | <p>1. 仮想化技術【講義】</p> <ul style="list-style-type: none">①さまざまな仮想化技術②サーバー仮想化<ul style="list-style-type: none">・ハードウェアパーティショニング・仮想マシン・OS仮想化③仮想マシン<ul style="list-style-type: none">ホストOS型ハイパーバイザ型マイクロカーネル・ハイパーバイザ型 | <p>2. 仮想マシンの活用【講義】</p> <ul style="list-style-type: none">①アプリケーション開発者のための仮想マシン活用②サーバー技術者のための仮想マシン活用 <p>3. 仮想マシンの導入</p> <ul style="list-style-type: none">①ホストOS型②VMWareServerの導入【演習】 |
| 2日 | <p>3. 仮想マシンの導入</p> <p>-----つづき-----</p> <ul style="list-style-type: none">③VirtualBoxの導入【演習】④ハイパーバイザ型【講義】 | <p>4. 仮想マシンの運用【講義】</p> <p>◎総まとめ</p> |

プロジェクトを失敗させないための 要求定義・要件定義講座

システム構築の最上流工程に位置づけられる「要求定義」、システムで実現すべき機能仕様を定義する「要件定義」。両者の違いと、一般的にあいまいで不正確な要求に対応するための方法を学習します。

【日時】 平成22年10月4日(月)～5日(火) 10:00～17:00

【場所】 愛媛県産業情報センター 1F会議室

(松山市久米窪田町487-2)※テクノプラザ愛媛北側

【対象】 ユーザ企業にてシステム企画立案を目指す方。システム設計経験5年以上程度、もしくは上流工程（要件定義など）をめざす方 もしくは、上流工程を経験している方

【前提知識】 設計工程など基本的な知識と経験があることが望ましい。

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 26,000円予定(テキスト代込)

【カリキュラム】

| | 午前 | 午後 |
|----|--|---|
| 1日 | <p>1. システム開発のプロジェクト 【講義・演習】</p> <ul style="list-style-type: none">①なぜシステムを開発するのか②なぜITプロジェクトは、失敗が多いのか？③予算規模は、いつ決まるのか？ | <p>2. 開発プロセスの概要 【講義・演習】</p> <ul style="list-style-type: none">①IT企画の動向(業界動向)②一般的な開発プロセスと成果物③要求定義 (機能要求と非機能要求)④要件定義 |
| 2日 | <p>3. 要求定義 演習 【講義・演習】</p> <ul style="list-style-type: none">①「要望」→「要求」→「要件」②グループワーク: 要求の意図、本当に必要か、の判断③グループワーク: 要件として分析する | <p>4. プロジェクト企画 【演習】</p> <ul style="list-style-type: none">① 顧客要求は、実現できるか？② システム要件はプロジェクト規模に相応しているか？③優先度はどのようにつけるか？ <p>◎総まとめ</p> |

平成22年 高度IT人材創出・育成研修

(財)えひめ産業振興財団主催

Javaプログラミング講座

Java言語(JavaSE6対応)の文法、オブジェクト指向プログラミングの基本知識、及び基本的なライブラリの使用方法について、説明と実習によって学習します。

- 【日時】 平成22年10月12日(火)～13日(水) 10:00～17:00
【場所】 テクノプラザ愛媛OA研修室(松山市久米窪田町337-1)
【対象】 これからJava言語を学びたい方
【前提知識】 PCの基本操作、プログラミング一般の基礎知識
【定員】 15名(定員になり次第締切ります)
【受講料】 24,000円予定(テキスト代込)
【カリキュラム】

| | 午前 | 午後 |
|----|--|--|
| 1日 | <p>1. Javaの基礎 【講義】</p> <ul style="list-style-type: none">①Javaの誕生②JavaVM(パーチャルマシン)③オブジェクト指向の3つの原則④多分野に浸透するJavaテクノロジー <p>2. クラスとメソッド 【講義・演習】</p> <ul style="list-style-type: none">①メソッドの構造②静的メソッドと静的変数③インスタンス④ガーベジコレクション⑤配列 | <p>3. 制御ステートメントと演算子 【講義・演習】</p> <ul style="list-style-type: none">①if,for,while.. <p>4. クラス、継承 【講義・演習】</p> <ul style="list-style-type: none">①コンストラクタ②変数のスコープ③オーバーロード④ObjectクラスとClassクラス <p>5. インタフェース、パッケージ 【講義】</p> <ul style="list-style-type: none">①インタフェースの参照②アクセス制御とパッケージ |
| 2日 | <p>6. 例外 【講義・演習】</p> <ul style="list-style-type: none">①例外処理②try,catch,throw.. <p>7. SE6で強化された機能 【講義】</p> <ul style="list-style-type: none">①Java Compiler API②JDBC4.0③Swing,AWTの改善 | <p>8. 標準クラスライブラリの初歩 【講義】</p> <ul style="list-style-type: none">①Dateクラス②Calendarクラス③List(Vectorクラス)④Map(Hashtableクラス) <p>9. アプレット 【演習】</p> <ul style="list-style-type: none">①時計アプレットの制作 |

システム開発のテスト技法

ソフトウェア開発では、全工数の半数以上をテスト工数が占めるといわれます。そのシステム開発のテスト技法について基礎知識を学習します。テストの進め方と考え方については演習を通して修得できます。

【日時】 平成22年11月4日(木)～5日(金) 10:00～17:00

【場所】 愛媛県産業情報センター 1F会議室
(松山市久米窪田町487-2)※テクノプラザ愛媛北側

【対象】 システム開発経験3年以上程度

【前提知識】 「プロジェクトを失敗させないための要求定義・要件定義」を受講していることが望ましい。もしくは、要件定義、システム設計などの上流工程の基本的な知識および経験があることが望ましい。

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 24,000円予定(テキスト代込)

【カリキュラム】

午前

午後

1日

1. ITプロジェクトにおける品質とは？

【講義・演習】

- ①品質目標って明確にできるの？
- ②ピアレビューって？

2. 開発プロセスにおける
テスト工程の位置づけ 【講義】

- ①承認する人仕様を決める人はダレ？
- ②あいまいな要件ではテストできない！
- ③テストの種類と特徴
- ④テスト100点は見える？

3. モデリング演習 【講義・演習】

グループワーク:要件定義

- ①お客様の真意を聞き出すために
- ②漏れのない仕様にするために

4. プレゼンテーション・フィードバック
【演習】

- ①顧客要求を保証できるか？
- ②完了基準を満たすか検証できるか？

2日

5. テストの設計 【講義・演習】

- ①テスト仕様のチェック
- ②だれが何をもって100点を出してくれますか？

6. テストの管理 【講義・演習】

- ①テストのタスク、
- ②テストのスケジュール
- ③テストの外部委託管理
- ④テストの完了基準
- ⑤ディグレードを防止するには
- ⑥構成管理

7. テスト計画と設計 【演習】

- ①グループワーク:テスト設計
- ②テスト設計の進め方

8. レビュー 【演習】
(プレゼンテーション・フィードバック)

- ①受け入れ審査

◎総まとめ

平成22年 高度IT人材創出・育成研修

(財)えひめ産業振興財団主催

C#.NET基礎とオブジェクト指向講座

「C#.NETを使って、どのようなアプリケーションを開発できるか」というコンセプトで、Windowsフォームアプリケーション、Webアプリケーション、サービス指向アプリケーションなど、さまざまなアプリケーション形態の基本的な開発手法を習得します。

【日時】 平成22年11月10日(水)～12日(金) 10:00～17:00

【場所】 テクノプラザ愛媛OA研修室(松山市久米窪田町337-1)

【対象】 基本的なアプリケーションを作成できるようになりたい方

【前提知識】 業務経験

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 31,000円予定(テキスト代込)

【カリキュラム】

| | 午前 | 午後 |
|----|---|--|
| 1日 | 1. C#.NETの概要 【講義・演習】 ①C#.NETの特徴 ②VS.NETのインストール時の注意点 ③基本的な操作方法 ④ヘルプ(MSDN)の利用方法 ⑤アプリケーションの配布方法 | 2. 基本的なコンポーネント【講義・演習】 ①プロジェクトの作成手順 ②コンポーネントの概念と基本機能 ③標準コンポーネントの使用法 ④プロパティとメソッドの使い方 |
| 2日 | 3. 言語仕様 【講義・演習】 ①変数と演算子 ②分岐構文とループ処理 ③配列とエラー処理 | 4. NET Frameworkの基本的な機能【講義・演習】 ①文字列・日付処理 ②ファイル操作 ③フォームの操作 ④その他の機能 |
| 3日 | 5. さまざまなアセンブリ(1)【講義・演習】 ①データベースアプリケーション ②コンソールアプリケーション ③ライブラリ(DLL) | 6. さまざまなアセンブリ(2)【講義・演習】 ①Webアプリケーション ②Webサービス ③WPFアプリケーション ④どんな場合にどんな形態のアセンブリを選択するとよいか |

平成22年 高度IT人材創出・育成研修

(財)えひめ産業振興財団主催

システムエンジニアレベルアップ講座

若手、中堅SEを対象に信頼されるSEになるためには何をすべきか、グループワークなどの実習を交えながら学習します。

【日時】 平成22年11月24日(水) 10:00～17:00

【場所】 愛媛県産業情報センター 1F会議室

(松山市久米窪田町487-2)※テクノプラザ愛媛北側

【対象】 システム開発経験3年以上程度

【前提知識】 システム設計・開発の経験があることが望ましい。

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 18,000円予定(テキスト代込)

【カリキュラム】

午前

午後

1
日

1. システム開発のプロジェクト

【講義・演習】

- ①なぜシステムを開発するのか
- ②なぜITプロジェクトは、失敗が多いのか？
- ③だれが、何に責任をもつのか？
- ④一人でシステムはできない？

2. 開発プロセスの概要

【講義・演習】

- ①業界の動向
- ②一般的な開発プロセスと成果物

3. 要求仕様 演習

【講義・演習】

- ①グループワーク: 要求を聞く
- ②グループワーク: 仕様として整理する

4. プレゼンテーション・フィードバック

【演習】

- ①顧客要求はすべて聞き出せたか？
- ②完了基準は満たしていたか？

◎総まとめ

プロジェクトを成功させる 「リーダーシップ&マネジメント力強化」

プロジェクトマネージャー・リーダーがプロジェクトを成功させるために必要となる二大要素、「リーダーシップ」と「マネジメント力」を高めるための知識・技術の解説と演習を行います。

【日時】 平成22年11月25日(木)～26日(金) 10:00～17:00

【場所】 愛媛県産業情報センター 1F会議室
(松山市久米窪田町487-2)※テクノプラザ愛媛北側

【対象】 プロジェクト経験のある方、システム関連の知識は問いません

【前提知識】 なし

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 24,000円予定(テキスト代込)

【カリキュラム】

| | 午前 | 午後 |
|----|--|---|
| 1日 | <p>◎オリエンテーション 【講義】 ・ITスキル標準におけるリーダーシップの位置づけ</p> <p>1. リーダーシップとは 【講義】 ①3つのキーワード ②ビジョンの提示 ③人々の力を引き出す ④変革の具現化</p> | <p>2. 部下・後輩育成のためのコーチング 【講義】 ①6つの質問の使い分け ②コーチングの4つのコツ ③コーチングとティーチングの使い分け</p> <p>3. コーチングロールプレイ 【講義・演習】 ①目標の明確化とは？ ②問題を認識するには？ ③創造的な解決策の創出には？</p> |
| 2日 | <p>4. 自己のリーダーシップスタイルを知る 【演習】 ①リーダーシップチェックテスト</p> <p>5. ファシリテーション 【講義・演習】 ①会議とは ②リーダーの役割理解促進演習</p> | <p>6. リーダーシップとマネジメントの違い 【講義】 ①自己のリーダーシップ、 マネジメント発揮度 判定演習</p> <p>◎総まとめ ・個別発表 ・受講者からのフィードバック ・講師コメント ・自己成長のための指針 ～自己の強みを生かした リーダーシップのあり方～</p> |

平成22年 高度IT人材創出・育成研修

(財)えひめ産業振興財団主催

システム開発事例で学ぶヒューマンスキル講座

システム開発プロジェクト事例をベースに、プロジェクトマネジャーに必須となる問題解決力およびヒューマンスキル(リーダーシップ、コミュニケーション、ネゴシエーション)について学習する。また、演習をロールプレイング形式で実施することで、より実践的なスキルを学習します。

【日時】 平成22年12月2日(木)、3日(金) 10:00～17:00

【場所】 愛媛県産業情報センター 1F会議室

(松山市久米窪田町487-2)※テクノプラザ愛媛北側

【対象】 プロジェクトマネジャーもしくはプロジェクトマネジャー候補

【前提知識】 システム開発経験3年以上

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 26,000円予定(テキスト代込)

【カリキュラム】

| | 午前 | 午後 |
|----|--|--|
| 1日 | <p>1. 講座の狙い 【講義】</p> <p>2. 問題とは 【講義】</p> <p>①問題がないことは問題か?～</p> <p>②種類の問題とは?～</p> <p>3. 問題解決の全体像 【講義・演習】</p> <p>①問題解決のステップとは?～</p> | <p>4. 現状把握 【講義・演習】</p> <p>①現状把握に役立つツール～</p> <p>5. 目標設定 【講義・演習】</p> <p>①目的と目標はどう違う?～</p> <p>8. 要因解析 【講義】</p> <p>①要因解析に役立つツール～</p> |
| 2日 | <p>9. コミュニケーション 【講義・演習】</p> <p>①コミュニケーションの重要性</p> <p>②コミュニケーションゲーム</p> <p>10. ネゴシエーション 【講義・演習】</p> <p>①ネゴシエーションで最も重要なこと</p> <p>②ネゴシエーションの5プロセス</p> <p>③論理と心理の活用</p> <p>④逆提案と妥協のスキル</p> | <p>11. ネゴシエーションロールプレイ</p> <p>12. リーダーシップ【講義・演習】</p> <p>13. リーダーシップロールプレイ</p> <p>相互評価とフィードバック</p> <p>◎総まとめ</p> |

平成22年 高度IT人材創出・育成研修

(財)えひめ産業振興財団主催

インシデント・ハンドリング (セキュリティ危機管理)講座

セキュリティ侵害が実際に発生した場合、被害拡大の防止や証拠の保全など、迅速かつ適切な対応が必要となります。本コースでは、セキュリティ侵害の発生に備えた準備や、発生した場合の対応などについて、技術的な側面から解説します。

- 【日時】 平成22年12月13日(月) 10:00~17:00
【場所】 テクノプラザ愛媛OA研修室(松山市久米窪田町337-1)
【対象】 これからサーバまたはネットワーク管理業務に携わる方
(主なOSとしてLinux(RedHat系)を想定します。)
【前提知識】 Linux (UNIX) のコマンドライン操作及び
TCP/IPネットワークの基礎
【定員】 15名(定員になり次第締切ります)
【受講料】 19,000円予定(テキスト代込)
【カリキュラム】

| | 午前 | 午後 |
|----|---|--|
| 1日 | <ol style="list-style-type: none">1. インシデント・ハンドリングとは【講義】2. 不正アクセス対応のプロセス【講義】3. 調査【講義・演習】4. 証拠の収集・保全【講義】5. リカバリ【講義】6. 報告・長期的な処置【講義】 | <ol style="list-style-type: none">7. 不正アクセスを防ぐ運用【講義】8. 侵入の手口を知る【講義】 (マルウェア、ルートキット)9. 不審なアクセスを検知する【講義・演習】10. システム改竄を検知する【講義】11. 組織的対応の必要性【講義】 |

平成22年 高度IT人材創出・育成研修

(財)えひめ産業振興財団主催

ネットワークシステム基礎講座

ネットワークシステムの構成と構築技術を身につけるために、OSI基本参照モデル、プロトコルの必要性と動向、ネットワークの種類と動向など、ネットワークの全体像を修得します。

- 【日時】 平成23年1月11日(火)～12日(水) 10:00～17:00
【場所】 テクノプラザ愛媛OA研修室(松山市久米窪田町337-1)
【対象】 これからネットワークを学習する、
または正確なネットワーク知識を習得しようとする方
【前提知識】 基本的なコンピュータ用語に関する知識を持っていること
【受講料】 24,000円予定(テキスト代込)
【カリキュラム】

| | 午前 | 午後 |
|----|---|--|
| 1日 | <p>1. ネットワークの構成【講義】</p> <ul style="list-style-type: none">①スイッチ②ルータ③サーバー <p>2. プロトコル【講義】</p> <ul style="list-style-type: none">①OSI基本参照モデル | <p>3. データリンク層プロトコル【講義／実習】</p> <ul style="list-style-type: none">①EthernetとMACアドレス、ARP (ARPコマンド、ipconfigコマンド) <p>4. ネットワーク層プロトコル【講義／実習】</p> <ul style="list-style-type: none">①IP②IPアドレスとサブネットマスク③デフォルトゲートウェイ④ルーティングテーブル (netstat -rn) |
| 2日 | <p>4. ネットワーク層プロトコル【講義／実習】</p> <p>-----つづき-----</p> <ul style="list-style-type: none">①ICMP (ping、tracert) <p>5. トランスポート層【講義／実習】</p> <ul style="list-style-type: none">①TCP／UDP②ポート番号 | <p>6. アプリケーション層【講義／実習】</p> <ul style="list-style-type: none">①HTTP、DNS、SMTP、POP (telnet、nslookup) <p>◎総まとめ</p> |

ネットワークセキュリティ講座

ネットワークシステムの構成と構築技術を身につけるために、OSI基本参照モデル、プロトコルの必要性と動向、ネットワークの種類と動向など、ネットワークの全体像を修得します。

- 【日時】 平成23年1月13日(木)～14日(金) 10:00～17:00
【場所】 テクノプラザ愛媛OA研修室(松山市久米窪田町337-1)
【対象】 ネットワークを設計／運用／管理する担当者
【前提知識】 基本的なネットワーク用語に関する知識を持っていること
【定員】 15名(定員になり次第締切ります)
【受講料】 25,000円予定(テキスト代込)
【カリキュラム】

| | 午前 | 午後 |
|----|---|---|
| 1日 | <p>1. ネットワーク基礎知識【講義】</p> <ul style="list-style-type: none">①IP②TCP/UDP③ポート番号 <p>NATとIPマスカレード</p> <p>2. ルータとは【講義】</p> <ul style="list-style-type: none">①ルーティング②ルーティングプロトコル③レイヤ3スイッチ | <p>3. ファイアウォールとは</p> <ul style="list-style-type: none">①パケットフィルタリング②ステートフルインスペクション③アプリケーションゲートウェイ④ファイアウォールルール設計【演習】 |
| 2日 | <p>3. ファイアウォールとは -----つづき-----</p> <ul style="list-style-type: none">⑤ファイアウォールルール設定【演習】 <p>4. VPN 【講義】</p> <ul style="list-style-type: none">①IPsec/PPTP <p>5. 無線LAN 【講義】</p> <ul style="list-style-type: none">①WEP/WPS/WPS2 | <p>6. 検疫ネットワーク 【講義・演習】</p> <ul style="list-style-type: none">①認証VLAN <p>7. 監視技術 【講義・演習】</p> <ul style="list-style-type: none">①侵入検知システム(IDS)②ネットワーク監視システム(SNMP) <p>8. セキュリティ診断ツール 【講義・演習】</p> <p>◎総まとめ</p> |

Web技術者のためのセキュリティ対策講座

Webセキュリティの脆弱による情報漏えい、改ざん事件が多く発生しており、その手口も新しいものが続々と登場しています。Web技術者のために、セキュリティの脆弱さを上位設計の段階で排除できるように、事例、対応策を提示します。

【日時】 平成23年2月7日(月)～8日(火) 10:00～17:00

【場所】 テクノプラザ愛媛OA研修室(松山市久米窪田町337-1)

【対象】 Webアプリケーション設計／開発者、Webシステム運用／管理者

【前提知識】 ネットワークに関する基本的な知識を有していること

【受講料】 25,000円予定(テキスト代込)

【カリキュラム】

| | 午前 | 午後 |
|----|---|---|
| 1日 | <p>1. Web技術基礎 【講義／演習】</p> <ul style="list-style-type: none">①HTTP、Cookie、JavaScript、②セッション管理 <p>2. 暗号化／認証技術 【講義／演習】</p> <ul style="list-style-type: none">①SSL(Secure Sockets Layer)、②認証局、デジタル証明書 | <p>3. Web技術で利用されるアクセス制限 【講義／演習】</p> <ul style="list-style-type: none">①HTTPのアクセス制限機能②アプリケーションによる認証機能の実装③データベースによる制限 (スキーマの管理、アクセス権限の管理、ビュー表の利用) |
| 2日 | <p>4. Web/ネットワーク技術に関連する攻撃 【講義／演習】</p> <ul style="list-style-type: none">①ポートスキャン②DoS攻撃、DDoS攻撃③クロスサイトスクリプティング④クロスサイトリクエストフォージェリ⑤SQLインジェクション | <p>5. ネットワークデザイン 【講義】</p> <ul style="list-style-type: none">①ファイアウォール②プロキシサーバ (フォワードプロキシ、リバースプロキシ)③侵入検知システム(IDS)④ネットワーク監視システム(SNMP) <p>6. 監査 【講義】</p> <ul style="list-style-type: none">①セキュリティ診断②ログの監視 |